

令和7年度 障害者グループホーム・グラントホーム 地域連携推進会議

開催日時：令和8年2月18日10時～11時00分

開催場所：グラントホーム新野町2（太田市新野町938-2）

推進委員：入居者I様、入居者ご家族D様、太田市障害者支援センターM様、訪問看護師I様、相談支援専門員S様

次第

1. 開会あいさつ（営業・支援部長）

参加への感謝と、運営に対するご意見・ご助言のお願いを述べました。

2. 自己紹介

3. 報告事項

（1）障がい者グループホームの役割について（サービス管理責任者）

障がい等により単身での生活が困難な方が、職員によるさまざまな支援やサービスを活用しながら地域で生活するためのサービスの一つであることを説明しました。また、身体・精神・知的の障害種別について説明しました。

（2）グループホーム運営状況（営業・支援部長、管理者）

ア 入居状況（令和8年2月13日現在）

太田市内4棟、入居者数2名／定員20名。

イ 障害区分

平均区分 身体、知的、精神（発達）。

現在は入居者が少数のため、個人が特定される可能性があることから、詳細な数値の公開は差し控える旨を説明しました。

ウ 近隣からのご意見や交流

現状では頂いておりませんが、ホーム開設時に近隣約20件へごあいさつに伺ったことを説明しました。

エ 子どもたちの応援（熊谷卓球フェスティバル）

熊谷のホームでは、子どもたちの応援としてプロ卓球選手を招いた交流会を実施しています。同様の形に限らず、群馬ホームにおいても地域交流を検討していきたいと考えております。

（3）施設やサービスの透明性・質の確保（営業・支援部長、管理者）

ア 当ホームの特徴

食事は原則手作りで温かいものを提供しています。職員が1対1で同席し、生活や就労に関する悩みを丁寧に向っています。また、入浴は原則としてお一人ごとにお湯を入れ替えています。

イ 利用者の日常生活の様子

日中は一般就労または福祉的就労に通い、規則正しい生活を送っています。休日はホームでゆっくり

過ごされる方もいます。本日ご参加のI様のようにデイサービスに通所される方もおります。

ウ BCP（業務継続計画）の策定状況

法定の「非常災害時」および「感染症まん延時」の2種類の業務継続計画を策定しています。研修や訓練を通じて、万が一の際にも業務および支援を継続できるよう備えています。

エ 各種委員会・研修会・訓練について

年17回、法定の委員会・研修・訓練を、年間スケジュールに基づき実施しています。

名称	年間必要数	予定月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①虐待防止委員会	1	8	△				○							
②身体拘束適正化検討委員会	1	8		○										
③感染症の予防及びまん延防止委員会	4	10・11・12・2							○	○	○		○	
④地域連携推進会議	1	10							×				○	
⑤業務改善委員会	任意	毎月（*熊谷）						○	○	○	○	○	○	○
⑥虐待防止研修	1+採用時	8						○						
⑦身体拘束適正化研修	1+採用時	8						○						
⑧感染症の予防及びまん延防止研修	2+採用時	12・3										○		○
⑨業務継続計画研修	2+採用時	12・3										○		○
⑩感染症の予防及びまん延防止訓練	2	12・3										○		○
⑪業務継続計画訓練	2	12・3										○		○

(4) 利用者の権利擁護（営業・支援部長、管理者）

ア 虐待、事故、ヒヤリハットの報告

事故：5件。転倒です。

ヒヤリハット：1件。ヒヤリハット事例の共有と報告の徹底について、職員へ継続的に啓発していく旨を説明しました。

イ 後見人等の状況

預り金サービス利用者1名、補佐人・後見人利用者0名。

4. 地域連携推進員様による各ホームへの訪問

厚生労働省の「会議の手引き」に基づき、地域連携推進員様による各ホームへの訪問が求められています。要項およびチェックポイントをご参照いただき、訪問をお願いしました。

⇒了承をいただき、2ホームを参加委員の皆様へ訪問していただきました。

5. ご意見

◆ホームの男女の区分について

男性棟・女性棟と区分されていますかと、ご質問をいただきました。

>現在、太田のホームは男性棟となっておりますが、グループ内には混合棟もあることを説明しました。入居者様がホームで過ごす時間は職員がおりますので、これまで男女間の問題は発生していないことを説明しました。混合棟である事で、男性は男性らしく、女性は女性らしく振舞っているように良い点もある事を説明しました。

◆1対1の食事提供の継続について

食事は1対1と聞きましたが、満床時に対応は可能ですか？と、ご質問をいただきました。

>現在、太田ホームは8対1で登録しており、満床時も1名体制で対応する予定です。グループ内で同様に8対1で登録しているホームでも温かい食事を提供出来ています。補足ですが、入居者の区分や状況等で手厚い支援や介護が必要な場合は職員配置を検討することを説明しました。

◆入居者同士のトラブルについて

トラブルはありますか？とご質問を頂きました。

>我々も家族や友人とケンカする事があるように、全く無いわけではありません。当社では入居者同士の携帯電話番号の交換をご遠慮いただいています。同じ病名でも様々な方がいらっしゃり、状態は日々変わる場合もあるからです。

◆ホームの食事について

入居者I様より、食事が美味しい、職員からの声かけで気分が楽になりますとご意見を頂きました。

相談員S様より、ご飯の評価、入居者様のトラブル回避についてしっかり考えられる運営をしていること、職員がしっかり話を聞いていることについてご評価をいただきました。

看護師I様より、個別の食事が感染予防につながっているのではないかと、ご評価頂きました。

6. 閉会あいさつ（営業・支援部長）

ご参加および貴重なご意見への感謝を述べるとともに、今後も気軽にホームへお越しいただきたい旨をお伝えしました。